平成２７年度　第２回南外地域協議会　会議録

１．日　時

平成２７年７月１４日（火）　午後６時から午後８時１０分

２．場　所

大仙市役所　南外支所　２階　「第２会議室」

３．会議の次第

（１）開　　会

（２）会長あいさつ

（３）議題

１）大仙市総合計画における地域編（地域振興計画）について

２）平成２７年度地域枠予算対象事業の承認について

①「南外の仕事着」活用促進事業

②大向・金屋地区コスモス植栽事業

③第４回南外地域運動会開催事業

④なんがい地域祭開催事業

３）その他

・南外地域公共交通の現状と課題について

・桜守手入れ事業

（６）閉　　会

４．出席者氏名

（１）出席委員（１１名）

伊藤　成幸、伊藤　千秋、伊藤　直人、伊藤まゆみ、木村ふみ子、
今野　幸蔵、佐藤　正行、高橋　恵子、高見　健一、高見　文子、
堀井美紀子

（２）南外支所（７名）

南外支所長	佐々木清哉	農林建設課長	佐藤　高義
農林建設課参事	佐藤　誠	農林建設課参事	佐藤　正悦
南外公民館長	佐藤　政利	市民サービス課長	伊藤　清悦
市民サービス課主査	今田　吉信		

（４）事務局（２名）

地域活性化推進室主席主査　高橋　勉
地域活性化推進室主査　　三浦　雄

５．欠席者氏名

欠席委員（５名）　伊藤　君夫、大槻　誠子、佐々木　真由美、高橋　元司、
判田　隆義

６．会議録

(1)　開会 市民ｻｰﾋﾞｽ課長	皆様、本日はお忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。ただいまから、「平成２７年度第２回南外地域協議会」を開会いたします。はじめに、伊藤会長よりご挨拶をお願いいたします。
(2)会長あいさつ 伊藤会長	【会長あいさつ】 今年は例年になく水が不足しておりまして、農家の方々には大変なことになっていると思います。昨日今日は暑くなりまして、例年であれば台風には来て欲しくはないですが、それに願いをかけなければいけないような状況になっています。 今日はお忙しい中出席いただきましてありがとうございます。６月２２日に大仙市全体の地域協議会連絡協議会が行われました。大仙市は合併１０年ということで地域協議会も１０年となりました。これまで１０年間での反省点、改善点の検証を行い、今後の１０年間にむけて、市の方でもよりよい地域協議会の運営を行うためにガイドラインの変更をするようです。そのようなことから市の方でも我々地域協議会への期待が大きいものであると感じました。各地域協議会の会長、副会長から様々な意見を出してもらいましたが、地域枠予算だけでなく、地域の問題をみんなで考えていくような会にしていきたいといった意見が多かったと思います。また、地域の住民の方々へ地域協議会の活動状況をもっと知ってもらい、地域の問題を当協議会へあげてもらえれば、よりこの協議会が意味のあるものになるのではないかと思います。これからの南外地域を盛り上げていくために、この協議会が先頭に立っていくことが大事なのだと思うので、皆様のご協力をお願いいたします。 今日は議事の数も多く、総合計画地域版を皮切りに地域枠予算、公共交通の現状と課題などの審議を行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
市民ｻｰﾋﾞｽ課長	ありがとうございました。 それでは議事に入らせていただきます。 本日の出席委員数は、１１名で、過半数に達しておりますので、本会議は成立することをご報告いたします。 本日は、議題としてその他を含めて３件でありますが、その内「地域枠予算対象事業の承認案件」は４つありますので、よろしくご審議願います。 なお、会議録作成のため録音させていただくことを、あらかじめおことわり申し上げますとともに、ご発言の際は、挙手の上、会長の指名を受けてからお願いいたします。

	それでは、伊藤会長、よろしくお願いいたします。
伊藤会長	それでは、協議会を始めます。 議題に入る前に、本日の議事録署名委員を指名します。 高橋恵子委員と高見健一委員にお願いいたします。 １）の「大仙市総合計画における地域編（地域振興計画）について」を議題とします。説明をお願いいたします。
事務局	【アンケート結果と分析について説明】
支所長	【総合計画地域編の補足について説明】
伊藤会長	今野幸蔵委員、総合計画の地域版に関して委員の方々から何かご意見ないでしょうか。
今野幸蔵委員	南外地域はどんどん取り残されている気がする。小学校が１つになり、中学校が他地域と統合するという可能性もある。子どもたちが南外で暮らしていってもらうためには、中学校は残して欲しい。例えば神岡の中学校に通うとなると、子どもたちが南外地域への愛着をもてなくなるのではないか。地域で子どもを育てていくためにも、中学校は残さなければいけないと思う。
伊藤会長	木村委員何かご意見ないでしょうか。
木村ふみ子委員	この前の市政懇談会の時に質問させてもらったが、外から南外へ嫁いできた人が保育所へ子どもを預けられないといったことがあった。やはり年配の人にだけ施策を施すのではなく、若い人向けの施策を行った方がいいのではないだろうか。またバスの補助券に関して、もっと細かい単位の券があれば使いやすいと思う。
伊藤会長	伊藤まゆみ委員はなにかご意見ないでしょうか。
伊藤まゆみ委員	南外地域で日用品や食料品を気軽に買うことができないことで、スーパーなどの誘致には賛成である。私は職場が南外なので仕事が終わってから、大曲に買い物に出て行かなければならない。南外で気軽に買えればもっと活性化していくのではないかと思う。老人の方向けの移動販売車も限界があると思う。近くの高齢者の話を聞くと、移動販売車まで買いにいけない、買っても商品を持って帰ってこられないといった話もあった。
伊藤会長	伊藤千秋委員はなにかご意見ないでしょうか。

伊藤千秋委員	道の駅の誘致には期待している。近くに神岡の道の駅があるが、他県から友達や親戚が遊びに来た時にお土産を買っていく場所にもなるし、直売所が入れば買う人もいるだろうし、南外地域が変わっていくのではないかと思う。
伊藤会長	前回の会議では道の駅について委員全員から設置して欲しいという意見で一致しましたので、みんなで頑張って誘致していきたいということになりました。伊藤成幸委員はなにかご意見ないでしょうか。
伊藤成幸委員	私は農業に携わっていて新規就農者が３名いるが、若い人たちは農業へ魅力を感じていない。現在は基盤整備が進んでいるとは思うが、沢の方へ行くと全然整備されていない。中山間地域であるから沢の整備を行いながら若者の定着を図ってみてはどうか。
伊藤会長	順番ですので私も意見したいと思います。今年の４月２０日にＮＨＫで九州の豊後高田市の「目指せ人口増」といった番組がありました。色々な事業をやっているようでしたが、一つは若い人の仕事をシフト制にして休み時間や休める日をたくさん与えるといった取り組みがありました。また地域産業のてこ入れに、地域再生事業といった補助事業を取り入れながら人口増へ向かって取り組んでいるというものが、私たちの地域にも同じ取り組みができるのではないかと思いました。この会でも講師を呼んだり勉強したりする機会があれば、非常にいいのではないかと考えます。南外地域は人口減少率が非常に高い地域であり、平均所得も低く、何か大きい問題があると思うので、その歯止めの起爆剤として道の駅設置は非常に有効であると思います。佐藤正行委員はなにかご意見ないでしょうか。
佐藤正行委員	若者へアンケートを取り、総合計画地域版の中に入れ込んだり、具体的な施策を挙げたりしているが、大仙市全体の総合計画となると非常に厚く大きな冊子になると思う。地域版の中身を見ると、市民が取り組むもの、市が取り組むもの、共同で取り組むものとそれぞれ具体的に書かれているので、地域の皆さんにわかってもらうためにも、その大きな冊子だけではなく南外地域の部分をピックアップしてよりわかりやすく知らせることが大事はないだろうか。
伊藤会長	高橋恵子委員はなにかご意見ないでしょうか。
高橋恵子委員	アンケートについて非常によく集計、分析できていると思う。ただ若者の回答率があまりに低いことに驚いた。予測だが未婚の若者はあまり地域の問題に興味がないのではないだろうか。３０代、４０代のこの地域で生きていく人たちの意見も聞いてみたいと思った。内容に関しては若者の定着のために住み良い環境を作っていくことが大事だと思う。住み良い環境を

	作るためにどのような取り組みをするのかということを住民に対してもっと説明していく必要がある。
伊藤会長	高見健一委員はなにかご意見ないでしょうか。
高見健一委員	子どもの数が減っているのは実感として感じるし、中学校がなくなったりしたらますますその実感は強くなる。ぜひ中学校は南外地域に残して欲しい。若者が南外地域に対して無関心になってきている。アンケートの回答にも「どちらともいえない」といった回答が多いこと、回答率が低いことはその表れではないだろうか。実際に南外地域に密接にかかわっている４０代の回答があればもう少しアンケートとしての精度は高まったのではないか。
伊藤会長	高見文子委員はなにかご意見ないでしょうか。
高見文子委員	このアンケートはこれからの南外地域をどうするかということで２０代、３０代に回答してもらったと思う。うちにも２０代がいるがなかなか回答しなかった。それくらい未婚の若い人たちにはこの地域の現状がぴんときていないのが現実だと感じる。若い人たちの心に響くように周知・説明することが大事なのだと思う。若者の座談会などは意識を変えるためにも非常にいいと思う。
伊藤会長	堀井美紀子委員はなにかご意見ないでしょうか。
堀井美紀子委員	若い人たちに定住してもらうための計画が少ないと思うので、もうすこし増やして欲しい。パートでもいいので子育てしながら働けるように南外に工場やスーパーを誘致するなどしてもらえればいいと思う。南外には子ども連れで遊びに来るところがない気がする。アスレチック広場など外から来て遊べるようなところがあれば、南外のＰＲにもなるし、そこから帰るときに買い物もするだろうし、いいのではないだろうか。先ほど中学校の話が出たが、人数がどうしても少なくなってしまい、部活の選択肢が少なく、小学校でやっていたスポ小の延長で部活を続けるために他の地域の中学校へ行ってしまい、さらに南外中学校の人数が減ってしまう。積極的に他地域の中学校に行きたいわけではないのに、人数が少なくなると部活の選択肢が少なくなってしまうので、中学校を残すのであれば部活も色々選べるようにしてほしい。
伊藤会長	中学校を残すとなると部活が成り立たないという心配もあると思います。これは今後の検討課題だと思います。ひと通りご意見いただきましたが、若者の定着、若者が魅力を感じる地域にするにはどうすればいいのか、といったことがキーワードとなってきている気がします。若い人たちへの情

	報伝達方法が広報だけでなく、他の方法が必要になると思いますが、それを見つけることが非常に難しいと思います。今日出た意見に関しては市の方で計画に盛り込んでもらえればと思います。 それでは、議事を進めてまいります。 ２）の「２７年度地域枠予算対象事業の承認について」を審議します。 始めに、「①南外の仕事着活用促進事業」について事務局から説明願います。
事務局	【資料　説明】
伊藤会長	ただ今の説明について、ご質問・意見等ありましたらご発言願います。ご意見がないようですので「南外の仕事着活用促進事業」については、これを承認することに決します。続きまして、「②大向・金屋地区コスモス植栽事業」について事務局から説明願います。
事務局	【資料　説明】
伊藤会長	ただ今の説明について、ご質問・意見等ありましたらご発言願います。
高見健一委員	培土は 20 キロと書いてあるが何袋か。
事務局	60 袋です。
伊藤会長	それでは、審議の結果、「大向・金屋地区コスモス植栽事業」については、これを承認することに決します。続きまして、「③第４回南外地域運動会開催事業」について事務局から説明願います。
事務局	【資料　説明】
伊藤会長	ただ今の説明について、ご質問・意見等ありましたらご発言願います。
今野幸蔵委員	運動会の賞品について、地域協議会のことをよくわからない住民が多いとのことだったのでＰＲするためにも、地域協議会長賞や地域活性化支援協議会長賞などを作ってみてはどうだろうか。また南外の特産品の野菜やそばなどを賞品の中に入れてみるのも面白いと思う。
事務局	ただ今の貴重なご意見ありがとうございます。今後実行員会が何度かあります。今のご意見をできるだけ反映できるように実行委員会へ伝えて協議したいと思います。
伊藤成幸委員	事業説明書の予算と収支予算書の金額が違うがなぜか。

事務局	事業説明書の予算は千円単位で切り上げているためです。
伊藤会長	それでは、審議の結果、「第４回南外地域運動会開催事業」については、これを承認することに決します。続きまして、「④なんがい地域祭開催事業」について事務局から説明願います。
事務局	【資料　説明】
伊藤会長	ただ今の説明について、ご質問・意見等ありましたらご発言願います。 特にないようですので「なんがい地域祭開催事業」については、これを承認することに決します。次に、３）の「その他」にはいります。「南外地域公共交通の現状と課題について」事務局から説明願います。
事務局	【資料　説明】
伊藤会長	事務局の説明に対して、何か質問事項はございませんか。ないようですので、それでは、「南外地域公共交通の現状と課題について」は、スケジュールに基づきまして、事務局に調整をお願いします。続きまして、「桜守り手入れ事業」について事務局から説明願います。
事務局	【資料　説明】
伊藤会長	ただ今の説明について、ご質問・意見等ありましたらご発言願います。
高見健一委員	チェーンソーがあまり重いものだと危ないと考えているが、今回のチェーンソーはどんなものか。
事務局	市民に貸し出すものをということでチェーンソーの見積もりをお願いしたのでそんなに重いものではないと考えています。また、今後のメンテナンスや修理を考えて、パーツが保障されたメーカーを選択してもらいました。
伊藤会長	それでは、「桜守り手入れ事業」の変更については、これを承認することに決します。以上で審議は終了になりますが、何かあればよろしくお願いします。
高見健一委員	道の駅に関して進捗はどのようになっているのか。
支所長	先日、佐藤議員が６月の定例議会において一般質問を行い、市へ道の駅の要望をしています。市側から地域課題として受け止めるためには、地域協議会の意見として要望を出して欲しいという説明を受けました。日を改め

	て南外の地域協議会では市長の方へ要望を提出したいと考えています。
伊藤会長	以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。次回開催日についてでありますが、協議案件が発生したら招集しますので、その際はよろしくお願いいたします。これをもちまして、平成２７年度第２回南外地域協議会を閉会いたします。お疲れ様でした。 （終了８時１０分）

この会議録は、南外地域協議会運営規程第７条第２項の規程により会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するためここに署名する。

平成２７年　　月　　日

南外地域協議会会議録署名委員

委　員　　高　橋　恵　子

委　員　　高　見　健　一